

山口次世代コーチーズ育成事業実施要項 (チームやまぐち優秀指導者研修支援)

1 事業目的

将来有望な新進気鋭の若手指導者をトップレベルの指導者に育成するため、海外または県外に派遣しその専門とする競技の水準向上に関する具体的な方法等について研修させるとともに、最新の選手強化対策、指導者養成の実態等について調査・研究に当たらせ、将来の本県スポーツ界を担う指導者として育成する。

2 実施主体

実施主体は、競技団体とする。

3 事業内容

項 目	内 容
対象事業	トップレベルの指導法、マネジメント等を習得するため、優秀な指導者を海外または県外へ派遣する
対象研修会等	海外・県外において顕著な成績を残している指導者もしくはチームに帯同して研修が可能なもので、本会会長が認めたもの
研修期間等	研修期間は30日以内とし、1人が1年に複数回受講することも可とする。
対象派遣指導者	50歳未満の者で、所属する競技団体の推薦を受け、国体において、監督・コーチとなり入賞以上に導くことが見込まれる者 なお、派遣する指導者については、競技団体から推薦をもとに県体育協会において選考し決定する。

4 補助対象経費及び補助基準額

補助対象経費	補助基準額
事業の実施に必要な経費	○ 競技ごとに指導者2名以内を対象とし、原則として国体での入賞以上の成果を獲得するために必要な研修に係る経費を補助基準額とする。 ※費用・項目ごとの補助基準額は、別表のとおりとする (補助率は1/2)

5 留意事項

- (1) 派遣する指導者の人選
派遣する指導者については、山口県体育協会において協議し、人選するものとする。
- (2) 優秀指導者の養成
本事業は、国体において、監督・コーチとなるが見込まれ、入賞以上の成果を得ることができる指導者へと養成するものとする。
- (3) 計画的な指導者養成
優秀な指導者の養成に当たっては、長期的な視点に立ち、計画的に進めること。

6 事業計画書・事業実績書の提出

競技団体は、県体協会長の定めるところにより、事業計画書・事業実績書を提出するものとし、様式は別紙のとおりとする。

なお、事業計画書提出の際、派遣指導者の推薦書(経歴含む、形式自由)、事業実績書提出の際、講習会等の開催要項(写)、報告書(形式自由)を作成し、添付すること。

7 費用

競技団体が実施する事業に対して、県体協は補助対象経費の2分の1を限度に予算の範囲内において補助するものとする。